

1-2

会長メッセージ

経営力と現場力で企業価値を取り込み 事業をつなぐ架け橋として医療業界の発展にも尽力

皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素より格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび体調を崩したこともあり、昨年に社長の職を退き、会長に就任いたしました。しばらくは休養をとりながらの生活となり、皆様には大変ご心配をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。幸いにも体調が戻ってまいりまして、多面的に活動の幅を広げております。

現在は、取締役会や経営執行会議などへの参加はもとより、国内外の学会などにも積極的に出席し、医療現場の最前線のニーズ把握や新たな技術動向の収集に努めております。私自身のこれまでの経験とネットワーク、そして長年にわたり築き上げてきた海外販売の基盤やグローバルな視点を活かし、営業活動の支援、現場のサポートなどにも力を尽くしており、社長をはじめとする経営陣と緊密に連携しながら、事業の持続的な成長を後押ししております。こうした活動を通じて、社員一人ひとりが誇りと挑戦心をもって成長できる環境づくりを進めてまいります。

改めて、この間、会社を支えてくれた役員・社員、そして変わらぬご信頼を寄せてくださった株主の皆様、心より感謝申し上げます。

会長として、皆と手を携えて、持続的な成長と企業価値のさらなる向上に尽力してまいります。

また、2025年6月より、日本医療機器産業連合会(医機連)副会長ならびに日本医療機器テクノロジー協会(MTJAPAN)会長を拝命し、職務に励んでおります。MTJAPANは、カテーテルを中心とした医療機器の業界団体であり、会員は260社を超え、会員企業の総売上規模は約2兆円と、国内医療機器市場(約4.2兆円)の約45%を占める、医機連の中でも最大規模の団体です。日本国内はもとより世界各国に向けて、日本の医療機器および医療技術の優れたイノベーションと安定供給を通じ、医療機器テクノロジーを届けることで、国民の健康と福祉の向上、ならびに医療機器産業の発展に寄与することを目指しております。

日本の医療機器業界を牽引する両団体の要職を担う立場として、

1. グローバル競争力の強化
2. イノベーションの創出
3. 人材育成
4. 安定供給

以上4つの柱を軸に、会員企業様と行政との架け橋となり、医療機器業界のさらなる発展に尽力してまいります。



米国KOLドクター本社訪問(2025)



CCT学会2025(日本)

日本の医療機器産業が世界をリードしていくためには、革新的な医療機器の創出に加え、国内外の現場ニーズに基づいた改良・改善型医療機器を日本発で世界へ展開していくことも不可欠であると考えています。「優れた医療機器は正しく評価される」という大原則のもと、機能や価値に応じた価格評価が行われるよう、業界代表として尽力してまいります。

今後とも変わらぬご支援とご厚情を賜りますよう、お願い申し上げます。



朝日インテック株式会社
取締役会長

原田 昌彦